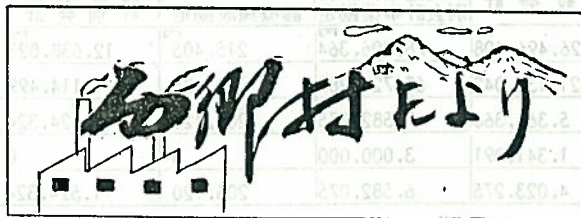
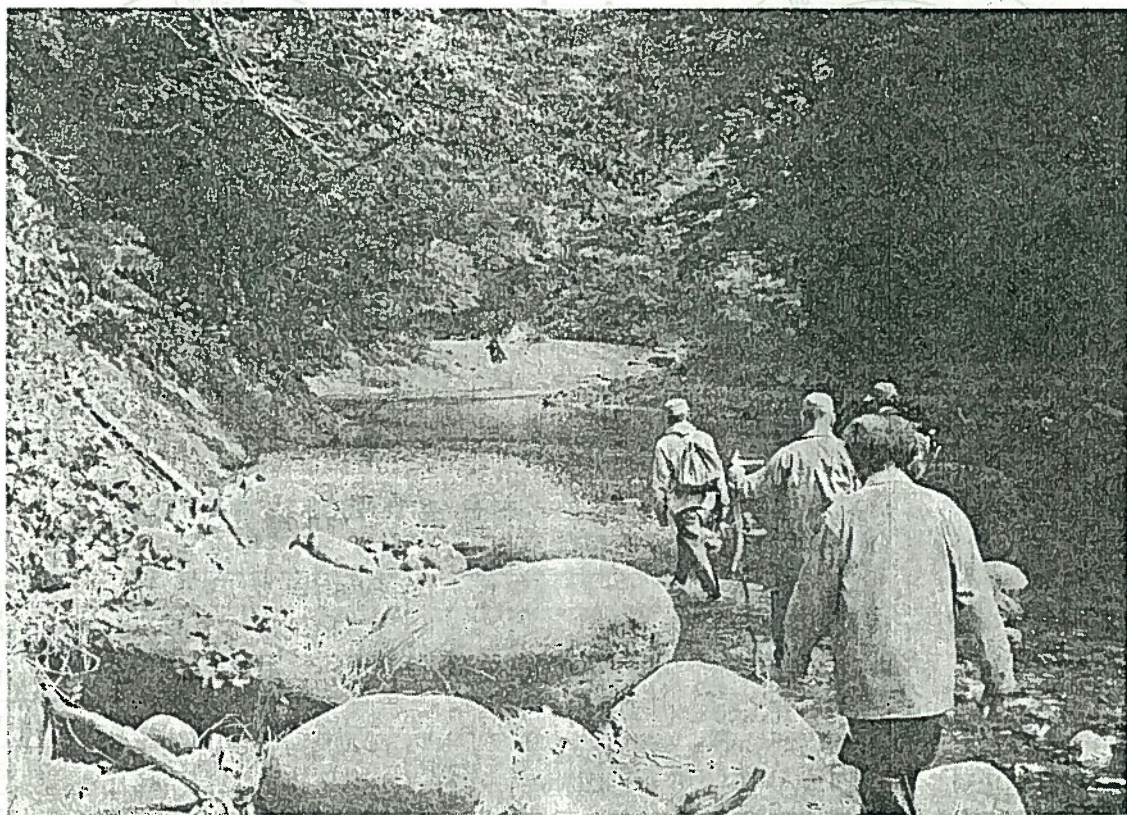


西郷村の人口及世帯数
(45.10.1現在)

世帯数	2,196
人口	10,453
男	女
5,169	5,284



発行日 昭和45年11月20日

発行所
西郷村役場
(電話磐城熊倉)
1番・2番・7番編集発行
企画課印刷所
ワタベ印刷所

第二回 定例議会開かる

四十四年度決算など議決

九月二十五日から、二十八日まで、村議会第二回定例会が開かれ、四十四年度の決算など十一の案件が可決されました。以下その概要をお知らせします。

○一般会計特別会計の補正予算について

・歳入について 先づ村税の課税額がきまつたため七百四十二万六千円の補正をし、村税総額九千五百六十二千円となりました。

次に地方交付税で普通交付税算定が終つたため、二千四百二十七万七千円の補正をし、一億七千九百二十七万七千円となりました。

また四十四年度の繰越金も決算により確定して三百二万三千円の補正をして四百二万三千円となりました。

村債では、原中四ツ門線道路改良のため千六百三十万円の起債が認められて今回予算に計上しました。

歳入では合計五千二百九十九万九千九百九十九円となりました。

写真：阿武隈溪谷の踏査

・歳出について 先づ役場庁舎設計委託料が計上されて、庁舎建設も設計実施の段階に入りました。

次に土地開発基金として一千六百五十万円を積み立て、公共用地の先行取得に備えることになりました。

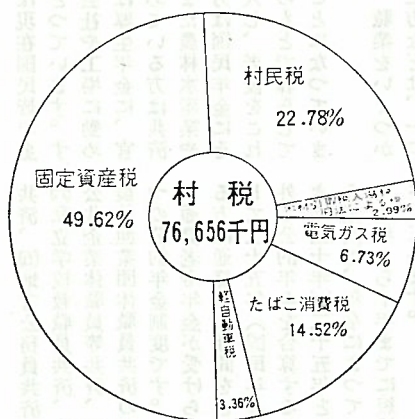
また原中四ツ門線の道路七千五百米の改良のため二千八百六十万円の予算が計上されました。

その他、特別会計については、繰越金の補正が主で特に目立つたものはありません。

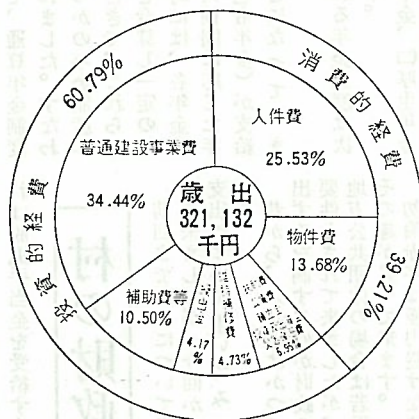
○教育委員会委員の選任について

教育委員会委員内藤運信氏は九月三十日で任期満了となるため、後任の任命について、村長より内藤運信氏の再任を求め、議決されました。

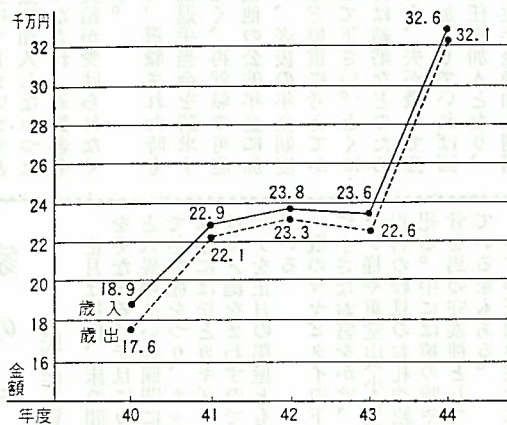
村 税 収 入 項 別 割 合



一般会計歳出性質の割合



決 算 額 の 推 移



四十四年度決算について

昭和四十四年度の決算は監査委員の意見書をつけて議会に提案され、原案どおり承認されました。

昭和四十四年度の村のおもな事業については、五十七号でお知らせしましたので今回は決算額の内訳だけを図表でお知らせします。

なお、国民健康保険特別会計で、事業勘定の歳入歳

用地買収、原中四ツ門線道路改良用地買収のため、総額八百五十万円の運用が認められました。

出差引残額が、九百五十八万二千七百五十円とかなり高額になつていますが、これは療養給付費が医療機関からの報告ではつきりわかったのが二ヶ月後になるため、歳出額を正確にとらえるのがむづかしく、今回は、二月三月の療養給付費が比較的小額にとどまつたためです。

決算額の推移のグラフでおわかりのとおり一般会計は前年比歳入で三十八パーセント、歳出で四十二パーセントの伸びを示し、大型の決算を示しています。歳入では、村税等の自主

財源は全体の二十八パーセントに止まり、地方交付税や県支出金等の他力的財源が大きいのが目立ちます。なお、歳出の面では、農

生活改善センター

十一月から着工

生活改善センターの建設は、山村振興事業の一環としてかねて計画されていたが、十月二十六日入札の運びとなり、主体工事は高田工業KKが二千三百三万円、暖房給湯設備工事は東北空調工業KKが二百二十万円で、電気工事はKK白河電設が二百四十六万八千円でそれぞれ落札した。工期は三月二十五日までに完成となつている。

十月三十一日の臨時議会で契約が承認され、十一月二日地鎮祭を行なつていよいよ着工された。

場所は熊倉統合小学校前の役場新庁舎敷地内、鉄筋コンクリート二階建、長尺カラー鉄板葺、モルタル仕上げ、延五百六十三平方

米(約百七十坪)の建坪である。

内容は研修室が四室、料理の実習室一室、図書閲覧

林水産業費が三十一パーセントを占め、高速度路関連土地改良事業や山村振興事業等の農業土木が大きくなつていきます。

利用計画については、生活改良推進員、生活改善リーダー、生活改善グループの研習会、生活改善に関する講習、実習、若妻学級、花嫁講座、婦人講座、結婚式披露会、教養、読書、談話、生活相談、青年農業者教育、研究集団の育成、懇談会、中高年経営者研修等となつていく。

毎月第三日曜日は

「家そろうて

「家庭の日」

年金制度の加入期間は

通算されます

わが国は現在国民皆年金の体制をとっています。すなわち、会社や工場に勤めている方は厚生年金に、官公庁に勤めている方は共済組合に、また農林水産業や自営業の方は国民年金にそれぞれ加入し、老後をこれらの年金のもとで暮らしていただくことになっていきます。

共済、(四)地方公務員共済、(六)私立学校教職員共済、(七)公共企業体職員共済、(八)農林漁業団体職員共済の八つの公的年金制度です。通算老令年金が受けられる方は通算対象期間を合算して二十五年(国民年金以外の公的年金を合算するときは二十年)二十五年という期間は、年令によつて二十四年から十年までに短縮されています。

退職などで厚生年金をやめたときは、女子の場合は二年以上、男子の場合は五年以上の加入期間があり、男子は年令が六十以上であれば脱退手当金を受給することになります。

村の財政について (4)

前回まで収入について書いて来ましたが、今回から支出について書いてみます。

昔から、入るをはかつて出するを制するのが財政の要件とされて来ましたが、その趣が異つて来ます。

勿論赤字は極力避けなければなりません、収入の

ことが出来ませんが、脱退手当金を受けてしまいますと厚生年金に加入しなかつたものとみなされ、通算老令年金の支給が受けられなくなります。

従つて、退職された時も安易に脱退手当金を請求することなく、再就職の可能性、今後他の公的年金に加入するか、老後の年金制度のことなど慎重に考えてから請求して下さい。とくに女子の方は結婚などのため退職しても、夫が職場で公的年金に加入していれば国民年金に任意加入となり、将来、厚生年金の加入期間をもとに通算老令年金が受けることが出来ますので注意して下さい。

正月は神棚、床の間に餅棚をとりつけ、正月は餅一と八疊のあいの欄間に新縄入れに田に持つていく。かたわらには松とカキダレをつけたメシをまわすので、カッテを正月の部屋とも云つてゐる。

既のマヤビタイの下に柱に小さなお宮をかけ、ソノ相馬の妙見のお札や絵馬を祀る。中には狼の腕や頭蓋きのイススタマ(石臼玉)のひき手に団子の木をかざり、カッテの恵比寿柱の根もとにおく。

正月餅を掲ぎ終わると、臼の上に紙を敷いて供餅一と云つてゐる。柱に小さな

家のマツリ

民俗資料報告から (4)

の餅を掲いだ位置に据えておく。

新盆の盆棚は座敷の床の間に作り、位牌を安置する。普段の盆のときは仏壇の前に盆棚をつくる。

葬儀には、六疊と八疊の境に祭壇をつくり、棺をおく。弔問客は八疊につめり、埋葬が終るとガラツキ講(近隣組)全員に親類代表が挨拶して酒を出す。

出入口は既口とニワ正面を左右に切つた三尺戸と大戸がある。三尺戸はあまり使われない。家人も客も大戸から入りウエの罫戸裏の横に坐る。御指南がその脇に坐る。神主は大戸から入るが、坊さんは座敷マエからあがり、棺もここから出る。

の予備の費用です。以上の款の中にすべての予算が組み込まれて、支出されることとなります。

それでは、これらの款は本村でどの位の金額の割合で構成されているのでしようか。ちやうど本号に決算報告がのせられてありますので、グラフでご覧ください。これらの割合を見ることによつて、その団体の性格及び力の入れ方がわかって来ます。

次号では、視点をかえて支出について性質別の分類をしてみる事にします。

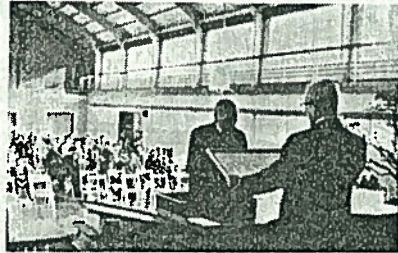
- 1 議会費 議会の運営に要する費用
- 2 総務費 総務管理、徴税選挙、戸籍住民台帳、統計調査、監査委員等の経費です。
- 3 民生費 社会福祉、児童福祉、生活保護、災害救助等の費用です。
- 4 衛生費 保健衛生、清掃下水等の費用です。
- 5 労働費 失業対策等の費用です。
- 6 農林水産業費 農業、林業、水産業に関する費用
- 7 商工費 商工観光に要する費用です。
- 8 土木費 土木管理、道路橋梁、河川、都市計画、住宅に関する費用です。
- 9 消防費 消防水防に関する費用です。
- 10 教育費 教育総務、小学校、中学校、社会教育、保健体育に関する費用です。
- 11 災害復旧費 農林水産施設、土木等の災害復旧費です。
- 12 公債費 村債の元利の支払いに関する費用です。
- 13 予備費 予算補正のため

村の文化祭行なわる

展覧会など多くの催し

十一月一日から三日間、文化の日を卜して、西郷村で、農繁期とち合つて参

文化祭が行なわれました。農産物品評会、農機具展示会、交通安全展、植木盆栽展、産業展、学芸品展、体力測定室開設、食生活改善料理コンクール、乳児定期検診兼コンクール、高山植物栽培講演会、村内一周駅伝競争、ソフトボール大会、家庭、バレボール大会、生花展、茶席、や、品評会、コンクール、文化功労者の表彰式などが、行なわれました。



写真は：賞状をうける加藤さん

者が少なかつたことは残念でしたが、農作物の品評会にも新しい時代の要請による、市場性を重点にした評点がつけれられ、料理コンクールも、栄養と経済性を重点として審査され、農機具の展示、交通安全展、村内各工場からの出品による産業展など、新しい時代の反映がみられました。また

文化功労者

原中の加藤さん受賞

今年度の村の文化功労者は、原中の加藤岩太さんに決まり、文化の日に表示式場で村長より功労賞と記念品が贈られました。

加藤さんは山形県に生れ大正六年、二十七才のとき西郷に来られ、以来、現在まで五十三年間、勤勉誠実に各方面に亘つて活動して来られました。

加藤さんは昭和二十二年まで、種馬所に勤められましたが、退職後農業に従事するが、退任後、村議会議員四期、行政区長六期、統計調査委員十六年、固定資産評価審査委員七年、保護司社会福祉協議会理事、西郷農協理事、西郷村青少年健全育成協議会副会長、同会会長等、数多くの公共のためを要職をつとめられて、郷土社会のため尽力されました。

とつたり百二頭

熊取りの独古さん

熊取りの独古さんとして有名な、川谷の独古直一さんは昨年までに九十九頭の熊を仕止め、あと一頭で百頭と、熊に出あ



写真は：百頭目の熊と独古さん

健全育成標語

○カッコだけいきがる
あなたが非行生む
○対話ある家庭に
明るい青少年

うのを恋人にあうように待ちこがれていたが、今年の秋はどうした風の吹きまわしか、熊がひんばんに里近く出没するようになり、独古さんの腕前を發揮する機会が遂に訪れた。

十月十四日、由井ヶ原の下で、遂に百頭目が仕止められ、続いて十五日にも一頭、更に二十一日に一頭と計百二頭の熊が独古さんによつて捕えられた。

独古さんは現在六十九才だが、なお意気盛んで、記録更新をめざして張り切っている。

たばこは村のたばこ屋で

全国の統計からみると、西郷村の喫煙家は大体二千七百人いる計算になります。が、これらの人が一日二十本ずつ吸うと年間一千三百六十七万円のたばこ消費税を納めることになります。現在、一千百五十八千円の西郷村のたばこ消費税ですから、村のたばこの消費がこれより少ないか、又は他の市町村で買っているのかのどちらかです。

たばこ有害論議のにぎやたなこの頃ですが、お吸いになるなら村に役立つように吸つて下さるようお願いいたします。

川谷保育所へ

ご厚意が二つ

東北電力では、川谷保育所に對し「寒い地区での保育ご苦労さまです」と押し上げ式八〇リットル電気温

川谷保育所へ
ご厚意が二つ

これだけ距離があるから
だいじょうぶと思つても、



遠くにみえても
車ははい！

水器 基を寄贈された。保育所では「これから寒さに向い、子供のごれをふいに、給食の調理に本当に助かる」と喜んでいる。

また白河ライオンズクラブの会員の方々十四名が十

月八日保育所を訪れ、砂場造りの奉仕をされた。砂、ワク等の材料を全部持参され、大きな砂場を作つて下さつたので、子供達は大喜びで砂場遊びをたのしんでいる。

自動車はそのスピードによつて、意外なほど早く目の前に迫ってくるものである。その時になつて、ハッと思つても間に合わない。信号機のない道路を横断するときには、左右をよく確かめて、安全を確認してから渡るようにしなければならぬ。昭和四十五年度の歩行者向け交通安全スロ

生徒募集

白河准看護婦養成所

- (一)募集人員 四〇名
(二)修業年限 二ヶ年
(三)資格 中卒、高卒、又は
本年卒業見込の女子で二
十二才未満の配偶者のな
い者
(四)願書受付 一月十一日よ
り三月二十五日まで
(五)試験期日 三月二十六日
(六)学費 奨学金制度あり
自己負担なし

十月の行事報告

行事

- | 31 | 30 | 29 | 28 | 27 | 26 | 25 | 24 | 23 | 22 | 21 | 20 | 19 | 18 | 17 | 16 | 15 | 14 | 13 | 12 | 11 | 10 | 9 | 8 | 7 | 6 | 5 | 4 | 3 | 2 | 1 | 日曜 |
|-------------------|----------|---------------------|------------------|------------|---------------------|---------------|------------|-------|--------------|------------|--------------|-------|--------------|------------|------------|--------------------------|--------|-------------------------|--------------|-------------------|-----------|--------------|--------------------|--------------------|---------------------|---------------------------------|--------|---------------------------------|---------------------|---------------------|----|
| (土) | (金) | (木) | (水) | (火) | (月) | (日) | (土) | (金) | (木) | (水) | (火) | (月) | (日) | (土) | (金) | (木) | (水) | (火) | (月) | (日) | (土) | (金) | (木) | (水) | (火) | (月) | (日) | (土) | (金) | (木) | 日曜 |
| 第六回臨時村議会、川谷中屋体上棟式 | 村議会議員研修会 | 村内小中学校音楽祭、県南方部交通協議会 | 特別交付税ヒヤリング、消防幹部会 | 林業構造改善事業打合 | 生活改善センター外入札、県社会福祉大会 | 三笠宮ご米村記念植樹ご視察 | 赤面山スキー場協議会 | 移動教育庁 | 民生委員研修、文化祭打合 | 文化功労者選定委員会 | 文化祭打合、東北治水大会 | 文化祭打合 | 両陛下下国体お帰りご送迎 | 甲子林道、奥甲子調査 | 赤面山スキー場協議会 | 議会議員阿武隈溪谷調査
庁舎建設特別委員会 | 文化祭の打合 | 国保運営協議会委員研修
村内一円道路診断 | 体育の日 川谷地区運動会 | 岩手国体ご出席のための両陛下ご送迎 | スポーツ振興審議会 | 米・熊倉裸簡易舗装外入札 | 可搬式ポンプ引渡し、役場庁舎配置協議 | 真船林道改良事業入札、他町村庁舎視察 | 村議会全員協議会、観光一部事務組合議会 | 町村会定例会、広城市町村圏整備組合発足
村議会財務委員会 | 老人福祉大会 | 町村会定例会、広城市町村圏整備組合発足
村議会財務委員会 | 町村会定例会、広城市町村圏整備組合発足 | 町村会定例会、広城市町村圏整備組合発足 | |